



事業仕分け

淡路市では、これまで、『淡路市行政改革大綱』また、平成21年4月に「淡路市新行政改革推進方策」を策定し、効率的で効果的な、持続可能な行政を確立するため、行政改革に取り組んでいいます。合併後5年間の行政改革等による効果額は、歳入では自主財源の確保等で約26億円、歳出では定員・給与の見直し、事務事業の見直し等により約55億円の効果額が見込まれ、歳入、歳出を合わせ、約81億円の効果が見込まれます。また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による財政の健全性の比率を示す4指標は、国の指導等の対象となる基準をクリアすることができ、早期健全化団体の指定を回避できる状況になりました。

国の行政刷新会議では、予算編成を国民に開かれたものとし、国民各層に、予算編成の過程を自らの課題として意識していただくことを目的として、昨年11月に事業仕分けが実施されました。また、本年4月・5月には、独立行政法人、公益法人を対象に第2弾の「事業仕分け」が実施され、国民の注目を集めました。

淡路市におきましても、合併から5年を経過した今、合併の検証を行うと同時に、市民の視点から、旧町の継続事業の見直しや、聖域なき行政改革の推進のため、本年8月7日に「事業仕分け」を実施します。

淡路市の「事業仕分け」は、兵庫県内では加西市に次いで2番目となり、6人の評価委員(外部委員4人、公募市民委員2名)で2チームを構成し、10事業ずつ作業を行います。「事業仕分け」の評価結果は、事業の最終判断ではありませんが、評価結果を踏まえた事業の見直し、次年度への予算反映については、市民の皆様にご公表させていただきます。

この仕分け作業は、公開で行いますので、是非傍聴にお越しください。今後もし引き続き、持続可能で健全な財政運営を行うため、「淡路市新行政改革推進方策」の積極的な推進を図ってまいりますので、市民の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

県内自治体では初の取り組み

Twitter(ツイッター)を利用し情報発信

淡路市では、ITメディアを活用した行政情報発信手段の多様化を図るため、県内の地方自治体では初となる無料媒体のTwitter(ツイッター)を利用し、情報発信を行っています。Twitterとは、140文字以内の短文を書き込むコミュニケーションサービスで、情報を収集したり、人とおしゃべりすることができるサイトです。市では、今後も、このサイトに淡路市主催のイベントのお知らせなどを書き込

事業仕分けを傍聴できます！

淡路市では、今年度事業仕分け(20事業)を実施します。

事業仕分けは、公開の場で行い、傍聴できますので、ぜひお越しください。

- 日時：8月7日(土) 午前9時30分～午後4時10分
 - 場所：市役所2階大会議室 防災あんしんセンター多目的ホール
- 問市役所行政改革推進課 ☎64-2518 IP☎050-7105-5018



このように淡路市のイベント情報が書き込まれています

み、より多くの方に情報発信を行っていただくにしています。Twitterに書き込まれている淡路市のイベント等のお知らせは、淡路市ホームページのトップ画面左下のTwitterをクリックすることも見ることが出来ます。なお、Twitterの淡路市公式アカウントは、<http://twitter.com/Awaji-city>です。

自主的な教育研究活動の紹介

中小学校で行われている自主的な教育研究活動の紹介

No.1

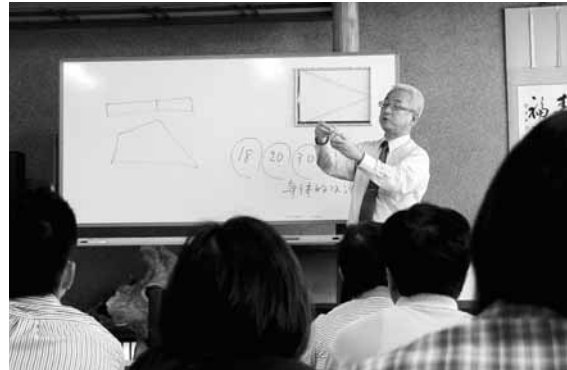
朝日によって空全体が明るくなるように、中小学校の教育研究活動の輪が広がっていくことを願って教育委員会では、「あさひプロジェクト」を始めました。名前の由来は、教育研究活動のレベルを「あげる」、経費面で「さげる」、淡路市内全体に「ひろげる」の頭文字から「あさひ」と名づけました。小中学校で行われている自主的な教育研究活動の取組みを紹介していきます。

5月28日、学習小学校で、元京都教育大学附属小学校副校長の川端建治先生を招いて、国語科の校内研究会が行われました。



▲学習小学校

「本読みでは、口を大きく動かして読む(元気読み)、句読点で大きく息を吸って読む(すらすら読み)、感情を込めて読む(工夫読み)の3点がポイント。



▲郡家小学校

毎日どれか1つ目当てを持って練習することが大切です」と話されました。研究会では、子どもに学習意欲を持たせる授業作りなどについて話し合わせ、有意義なものとなりました。また、6月2日、郡家小学校では、大阪成蹊短期大学教授の小西豊文先生を招き、「活用する能力を育む指導のポイント」と題して算数科の校内研究会を開催。算数科の目標の移り変わりや、算数の授業スタイル、算数的思考力・表現力を育てる手立て、算数的活動と習得・活用の授業展開など、今日的な算数の指導に係わる事柄について講義を受けました。

小西先生は、その中で「子どもが答えを出しても分かっていないと表現させて確かめることが大切である」とまた、「教えて考えさせる指導を行うためには、子どもの理解度の把握などを通して『教えること』と『考えること』の両者を関連付けることが重要である」として示唆されました。

プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦で始球式をしてみませんか！

8月22日(日)、県立淡路佐野運動公園野球場で開催するウエスタン・リーグ公式戦オリックス・バファローズ対中日ドラゴンズの始球式の参加者を募集します。



チケット販売中!! 大人¥1,000 小人 ¥500

- 対象者 淡路市内在住の小学1年から中学3年までの男女
 - 募集人員 1名
 - 募集期間 7月20日(火)～8月5日(休)まで
 - 申込方法 <<受付時間：平日の午前8時30分～午後5時15分>> 直接電話によりお申し込み下さい。
 - 決定方法 ウエスタン・リーグ公式戦実行委員会にて厳選なる抽選を行い、当選者にのみ連絡します。
- 問・問市役所企画総務課 ☎64-2506・IP☎050-7105-5006

教育委員会委員の異動について

ひろしまけいこ 廣島啓子教育委員会委員の任期満了に伴い、小橋由子さん(楠本)が新しく委員に任命されました。任期は、平成22年6月18日から4年間です。なお、異動後の教育委員会の構成は、次の表のとおりです。

区分	氏名
委員長	ふくもとまさし 福本昌司(志筑)
委員長職務代理者	なかたにきんすけ 中谷欽輔(野島藁浦)
委員	ほそたによしこ 細谷頼子(江井)
委員	よこしよこ 小橋由子(楠本)
教育長	もりかずしげ 森かずしげ(尾崎)